



真宗大谷派旭川別院

旭川別院だより

春号

2025

発行所 真宗大谷派 旭川別院

輪番事務取扱 柳野 大輔

〒070-0030 旭川市宮下2丁目

TEL.0166-22-2409

FAX.0166-22-2411

印刷: 植平印刷株式会社

旭川別院ホームページ

旭川別院 | 検索

報恩のこころ

お念仏の伝統



本古内町円照寺住職 仁禮 秀嗣

真宗の仏事とは、報恩講・葬儀・法事・月参り等のすべてが、報恩の仏事であり

報恩の仏事

(北海道教区『教区御遠忌だより』第4号／二〇二二年十一月発行)
これは、私がそれまで就いていた仕事を退職し、故郷のお寺に帰ってまもなく出遇った言葉。「北海道教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌」の際に教えていただいた、楠 信生先生(帯広市・幸福寺)の言葉です。

帰坊以来、ずっと「忙しい、忙しい」と口にしてきた私。ただただせわしく、慌ただしく、なかば義務感のように法務に奔走していた私にとっては、忘れられない言葉として残り続けています。

十八年前の二〇〇七(平成十九)年春、本古内町の円照寺に帰りました。折しも、二〇一一(平成二十三)年に、ご本山(真宗本願寺・東本願寺)では「宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要」が厳修されることもあって、北海道教区はもとより、道内の別院さんやお寺、各地区・各組でも、「御遠忌お待ち受け」と冠する法要や聞法会が、盛んに行われていた頃でもありました。その中で、北海道教区において、ご本山での御遠

忌厳修の翌年である二〇二二(平成二十四)年春より、「北海道教区としての御遠忌」が始まり、そこに「縁をいただいた中で、先の言葉に出遇ったのでした。

真宗、遇い直し

親鸞聖人は、「真宗」ということについて、『教行信証』に、善導大師の言葉を、次のように引かれています。

真宗、遇い直し(聖典二版210頁)

「叵」という文字は、「あり得る」という意味の「可」という字が引っくり返った文字だということですから、「私たちが真宗に遇うことはあり得ない」という意味になるのでしょうか。「あり得ない」とすれば、実は私たちが、「本当の宗」に出遇えていないのではないのでしょうか。

確かに私たちは、人生の中で、本当に大切だと思っていたものにうらぎられたり、これこそよりどころだと信じていたことが、簡単に崩れ去ったりと、何度も何度も行き詰まります。

「真宗」とは、出遇ってみて初めて、この身に聞こえてくる宗であり、自分の思いで「こうだ」と握りしめて終わるものではないのではないのでしょうか。

仏さま(如来)のお育て

京都・大谷専修学院の礎を築かれた、信國淳という先生の言葉です。

わかってても
わからんでもいいから
念仏しなさい

そして念仏から育てられなさい

(信國 淳師)
また、「歎異抄」には、親鸞聖人が出遇われた「よきひと」法然上人の言葉が、次のように残されています。

親鸞におきては、ただ念仏して弥陀にたすけられまいらすべしと、よきひとのおおせをかぶ(蒙)りて、信ずるほかに別の子細なきなり。

(『歎異抄』第二章／聖典二版768頁)
そして、法然上人が出遇われた、善導大師『観経疏』の言葉です。

一心に弥陀の名号を専念して、行住座臥、時節の久近を問わず、念念に捨てざるは、是れを「正定の業」と名づく。彼の仏願に順ずるが故に。

(『教行信証』信巻／聖典二版245頁)
「南無阿弥陀仏」という名のり(弥陀の名号)は、何が「まことのみむね」であるかもわからぬまま、ただただせわしく、慌ただしく、「忙しい、忙しい」と口にしながら過しているこの私にまで届けられている、仏さま如来の願いなのでしょう。

長男が勤める老人施設で

長男が、令和二年の春から、京都府内の特別養護老人ホームで働いております。令和二年の春と言えば、新型コロナウイルス

感染症によって、たくさんの方の行動制限が設けられた時期。入居されている方の外泊も禁じられ、家族との面会も、玄関のモニター越ししか許されなくなつたという、そんな時期でした。

そのような中、お盆を前にして、長男が真宗大谷派の僧侶であると知っておられたホームの施設長さんが、「仁禮くん、施設に入居されている方々が、外泊しなくても、お盆参りができるように考えほしい。」と相談してこられたのだそうです。息子も、自分なりに準備をしたようで、小さいご本尊と三具足(香炉・花瓶・鶴亀)、水引と打敷でお荘厳し、「真宗大谷派修行集」(赤本)をご本山で数十冊買い求め、みんな「正信偈」をお勤めすることにしたようです。

しばらくして、長男から電話が来たので、「お参りはどうだったか？」と尋ねましたら、こんな言葉が返ってきました。

「お勤めの最後に「願以此功德：往生安樂國」で合掌した際、後ろの方から百歳近いご高齢の女性の声で、「如来大悲の恩徳は：♪」と、「恩徳讃」が聞こえてきたので、思わず自分もいっしょに歌った」と。「同僚からも、お寺さんの力はすごいと言われたけれども、それはお寺さんの力ではなく、お念仏の伝統のおかげだ」と、そう言っておりました。

はじめに紹介した楠先生の言葉の続きです。

報恩ということは、まず恩を正しく知ることです。それによって恩を感じ、感じるからこそ恩に応えようとする心が生じます。報恩講が、単なる義務感や仕方のない思いで勤められるということがあんならば、仏恩と師恩を正しく知らず、感じず、応えていこうとしない仏事に終わってしまうのでしょうか。

(前掲)
施設で生活されているその女性が、どのような思いで、「恩徳讃」を歌われたのかはわかりませんが、義務感や仕方のない思いには思えません。

「南無阿弥陀仏」の名号には、「ひと」の姿が生きています。そして、お念仏の伝統の中に息づく、仏恩と師恩が、私たちが歩ませ続けて下さっていることを憶います。

(次号へつづく)

法座・行事案内予定

月	日	時間	内容	講師
4月	1日	午後7時	公開学習会	泉山 明光師
	7日	午後1時	群萌の会	列座
	8日	午後1時	マヤの会	列座
	13日	午後1時	初心の集い	列座
	16日	午後1時	同朋の会	列座
	18日	午後1時	婦人会	列座
	19日	午後1時	定例法座	敬之師 列座
5月	1日	午後7時	公開学習会	泉山 明光師
	7日	午後1時	群萌の会	列座
	8日	午後1時	マヤの会	列座
	10日	午後11時	しんらん誕生会	川原 興文師 列座
	13日	午後1時	初心の集い	列座
	16日	午後7時	壮年の集い	列座
	17日	午後1時	婦人会	列座
6月	1日	午後7時	公開学習会	泉山 明光師
	7日	午後1時	群萌の会	列座
	8日	午後1時	マヤの会	列座
	16日	午後1時	同朋の会	列座
	18日	午後1時	婦人会	列座
	21日	午後7時	定例法座	未定 列座
	未定日	あゆみ会		未定 列座
7月	1日	午後10時	永代経会	輪番・列座
	1日	午後7時	公開学習会	泉山 明光師
	10日	午後6時	公開講演会	西賢師
	11日	午前7時20分	暁天講座	西賢師
	7日	午後1時	群萌の会	列座
	8日	午後1時	マヤの会	列座
	13日	午後1時	初心の集い	列座
16日	午後1時	同朋の会	列座	
18日	午後1時	婦人会	列座	
19日	午後7時	壮年の集い	列座	
未定日	あゆみ会		未定 列座	
未定日	盆参り(全門徒)		未定 列座	

初心の集い

身近な仏事について 年八回開催予定

令和七年四月より身近なお話を中心に開講します。初めてお寺に関係を持たれる方等、参加お待ちしております。

日時 毎月十三日 午後一時から三時
(六月、八月、十一月、一月はお休み)

場所 旭川別院本堂(冬期は一階広間になる場合あり)

内容 お経の練習、お内仏のお給仕、お釈迦様、親鸞聖人の教え等

持ち物 念珠・勤行本(貸し出し可)

会員制ではありません。皆さんお待ちしています。(すべて無料です)

※やむを得ず中止する場合は別院ロビーにて掲示します。詳細はお寺TEL二二二四〇九迄ご連絡ください。



納骨堂納骨壇増設のお知らせ

二〇二五年五月中旬頃に四八〇軒の納骨壇を増設致します。増設する納骨壇のタイプは、左記の通りです。

合同説明会(参加予約受付中)

二〇二五年五月二十四日(土)十三時三十分〜新規使用者向け合同説明会並びに左記の新規増設部予約受付を実施いたします。既存の納骨壇につきましては、随時受け付けております。(納骨堂に関するお問い合わせは、旭川別院事務まで九時〜十六時)

5	納骨堂2階に既存Eタイプ	32軒
4	納骨堂3階に既存Gタイプ	128軒
3	納骨堂3階に既存Hタイプ	128軒
2	納骨堂3階に既存Gタイプ	96軒
1	納骨堂3階に既存Hタイプ	96軒

永代経会のご案内

永代経会とは【永】遠の彼方に仏陀が説かれたみ教えが【代】々先祖の命を貫いて【経】言として私に届きました。その教えに【会】通(えつう)して、ご信心の喜びをいただく、真宗門徒の大切な法座です。

日時 令和七年七月一日〜七月十日迄 午後一時〜 本堂

※午後一時より法話(三十分)その後、読経が勤まります。午後二時半までには終了予定です。



公開学習会のご案内

真宗寺・畠山先生にご出向頂き、ご門徒・別院職員を中心に歎異抄等を学んでいます。一人でも多くの方(御門徒、各御寺院)に共に学びを深め、聴聞していきたいという願いのもと開催致しています。つきましては、参加条件等は一切ありませんので、どなた様でも是非この機縁にご参加下さい。

期 日 令和七年四月一日〜【年に九回、毎月一日固定】
(二月、八月、十一月は休みです)

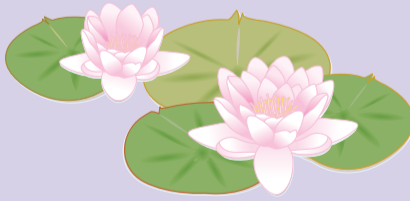
時 間 十九時〜二十時半頃終了予定

講 場 旭川別院広間
講 師 畠山 明光師
(北海道湧別町・真宗寺)

学習内容 歎異抄
後、懇親会(自由参加)

会 費 五〇〇円(聴講)

※尚、途中の月からの参加も可です。



公開講演会。暁天講座のご案内

●公開講演会

・日時 七月十日(木) 十八時〜二十時
・会場 大谷ホール



講師 岐阜慶円寺住職 讓 西賢師

●暁天講座

七月十一日(金)七時二十分〜八時十分迄
会場 本堂
※軽食を用意しています。

講題・南無阿弥陀仏〜人と生まれたことの意味をたずねていこう〜のもと法座が勤まります。



↓ 暁天講座



↑ 公開講演会

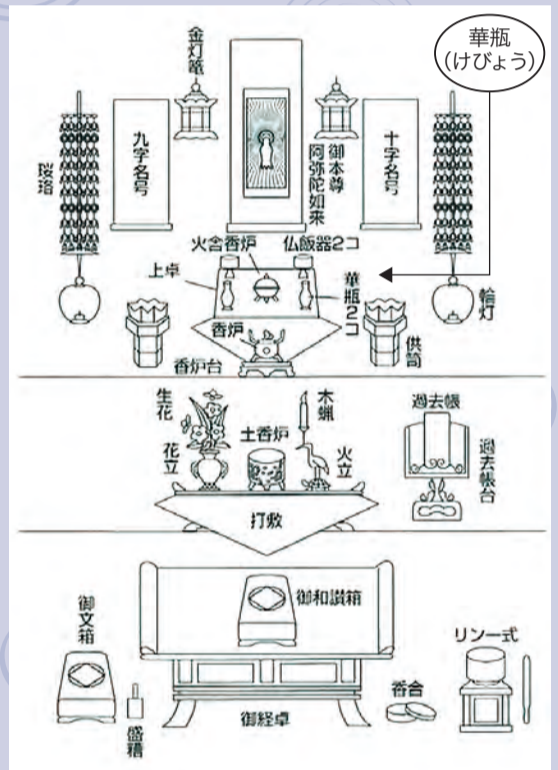
法 仏 あ れ こ れ

飲み水はいりません!!

浄土真宗の教えでは、仏さまのおられるお浄土には「八功德水」(はつくとくすい)という清らかな

水がふんだんに湧き出しており、お供えする必要がないのです。

「亡き人が、のどが渴かれるでしょう?」と心配される方がおられるかもしれませんが、仏の世界は満ち足りていますのでお内仏に茶器やコップに水やお茶を入れてお供えしないのです。ただし、飲み水としてではなく、仏法が濁り腐らない象徴として華瓶



(けびょう)に水を入れ、密(しきみ)か、さかきを挿して、仏さまの恵みを敬い感謝する浄水としてお供えします。(井畑)

しんらん誕生会

二〇二五年五月十日～十一日

日程

五月十日(土) 十九時 坊主バー (有料)

五月十一日(日)

十時 開会式 新門徒初参式 記念講演
 十一時三十分 こども初参式
 十二時ク クイズ大会
 ・ビンゴゲーム
 ・雪駄飛ばし大会
 ・キッチンカー来院

など沢山のイベント豪華な景品を用意しています。

昨年は二日間で五〇〇人ほど来院いただくなど別院の大きな行事となりつつあります。どなたでもご参加いただけます。お誘い合わせのうえおこしください。

時間・内容について変更になる場合もあります。

詳細につきましては旭川別院までお問い合わせいただくかホームページをご確認ください。



別院子ども会

12月28日～29日で冬のお泊り会を開催いたしました。40名の参加もあり、大賑わいの子ども会で、寒い別院内も熱く感じられる二日間になりました。次回は6月にいちご狩りに行きます。初めての方も大歓迎でお待ちしております。



在家報恩講のお知らせ

〇期間 六月一日～三十日迄(日時につきましては、事前に郵便にてご連絡させていただきます)

〇お荘厳(おかざりするもの)

・お華束(白く、あんこが入っていないお餅)・打敷(三角形の金襴の布)・朱ローソク

※この在家報恩講中の月命日のお参りはお休みとさせていただきます。

・六月にご法事等を予定のご門徒様は、五月十五日までに別院にご連絡の上、ご調整願います。

旭川別院大谷婦人会総会のお知らせ

日時 四月十八日(金)午後一時～三時

内容 総会・法話

会場 大谷ホール一階

*旭川別院門徒の女性は、全員婦人会員です。是非、お待ちしております。
*お茶・お菓子を用意しています。

毎月の例会内容 午後一時～三時(9月は報恩講)

- ・お勤め
- ・法話
- ・ビデオ又はお話し
- ・座談会

幼稚園型認定こども園 旭川別院附属 大谷さくら幼稚園

旭川別院附属大谷さくら幼稚園便り

新しい年が始まり、3学期がスタートしました。地球温暖化の影響で、確実に旭川の平均気温も上昇しています。色水が外で凍らない日が続きました。それでも雪は積もり、寒い日もあります。貴重な冬の経験を全身で感じて遊んだ子ども達です。3月で年長きりん組の子ども達が卒園します。子ども達の未来の世界が、どうか穏やかでありますよう願っています。

1歳児 りす組



雪の上に松のはっぱをみつけ、「なんかあった!」「トンボだ」と感じた事を表現できるように!

3歳児 こあら組



雪の塊を積んで「こあらハウス」を作っています。この後、色水をかけて、完成しました!

2歳児 つぎ組

5歳児 きりん組

昨年、年長の子ども達が、かまくらパーティーに招待してくれたことを思い出し、「自分達もやりたい!」と始まったかまくら建設。雪山を掘って、雪の塊を運んで、きりん組全員が入れる大きなかまくらが完成! 秋に畑で収穫した玉ねぎとじゃがいものスープを作り、小さい組の子ども達を招待して振る舞いました。



「おいも、喉に詰まらないかな、大丈夫かな…」とじっと見守っています。

4歳児 ばんだ組

きりん組のかまくらに憧れを抱いた子ども達。雪の塊を積み重ねて「秘密基地」を造りました。幼稚園のみんなを呼んで、美味しい物を食べてもらいたい!と話し合いを重ね、ココアを振る舞つことに。材料を買いに行き、招待状を作り、「ひみつきちパーティー」を開催しました。



調べて、考えて、協力してコンソープを作り、ばんだ組だけの特別パーティーも!



コーンスープで「かんぱーい!」

食育

一年間様々な料理をいただきます!



楽しみバイキング!



楽しみ給食★世界のランチ

★きりん(年長)組 小学校との交流

近くの小学校に招待してもらい、2年生の生活科の授業の広場に参加しました。



ゲームのやり方を丁寧に教えてもらいました。



先生が優しく、面白くて、学校に行くのが楽しみになりました!

ご門徒の声

お寺との縁



門徒 秋田 忠子

平成三年十二月定年退職いたしました。これから何をしようかと思っておりました時、家の月参りに別院お寺さんの旭さんが来られまして、その時に群萌の会が有りまして、入りませんかと云って下さいましたので、早速申し込みをしました。其後二年後に婦人会に入れて頂きました。群萌の会では、二年に一度くらい京都本山にお参りに行き、又は婦人会北海道春秋研修会も何度も行き、これもお寺のお陰と感謝しか有りません。

私の実家は曹洞宗のお寺です。母親はお寺にお参りする人で、お参りから帰りますと、夜の食事が終わりますとテーブルを囲んでお寺さんのお説教を話して下さりました。私は十五才頃でしたが、母がいない時、お寺に私が小さな妹と弟を連れて御布施とおやつを持って一駅ですが汽車に乗って行きました。が、妹と弟は汽車に乗ることが楽しみのようでした。お寺に入りましたら大きなお釈迦さまを見た時はホッとしました。私もお寺から帰りますと、母と同じようにお説教を話さないと言われて話しました。

それは今でも其の時の話を所々ですが記憶に残っております。私も此頃は体力的に衰えを感じておりますが、健康に気をつけて、元氣でお寺お参りが出来ればと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

うどんダ

春の訪れが待ち遠しいですが私は冬季間、妻をさそって近郊の日帰り温泉に時々行きます。そこは、昭和の時代のレトロな感じがいたします。浴槽は畳一畳半程の広さで、いつも温度が熱く短時間しか入れませんが、源泉なので芯まで温まります。来られる方は、地元の方、近郊の方、観光客と狭い空間なので見知らぬ人と楽しい会話もいたします。年代も職業も環境も様々ですが、皆さん気持ちよさそうな顔をされ入浴しています。ある程度通っている私は、体調も助々により効能も効いているかのようです。

お寺参りも、温泉の効能と同様に何度も聞いているうちに仏様の声が聞こえてくるように思えます。仏様の教えを通して、まわりの方々に育てられ守られ願われていた私であり、他の方々も同じく願われて共なる世界に生きていく大切な方です。しかし、これもなんだか怪しいものです。帰路の車中に身近に居る妻に「温泉に連れてやってほしい」と思っていた事が恥ずかしくなりました。結局は、温泉に入って、自分に酔っていたことが知らされます。その後、罪滅ぼしでないのでありますが妻の好きなソフトクリームを食べて帰りました。(大野)

真宗大谷派 旭川別院

歴史ある本来の姿での儀式

旭川別院を会場とした葬儀式が執り行えるよう準備を致しました。亡き故人とのお別れを告げるだけの告別式ではなく、故人との繋がりを大切に、仏教本来の儀式に基づいたご葬儀です。どうぞご利用下さい。



大谷ホールは、大きな会場で設備も豊富に備わっております。小規模でなくとも野卓でお葬式をされた方は是非ご利用ください。



使用料 (祭壇・会場費込)

- 各広間……………100,000円(税込)
 - 大谷ホール……………150,000円(税込)
- ※詳細は別院迄 TEL 0166-22-2409